

ボーリング柱状図

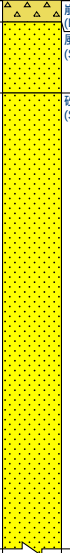
調査名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	20B-5(A080 JBC1)	調査位置					北緯	36° 59' 11.0800"		
発注機関	栃木県大田原土木事務所 道路部 道路保全課				調査期間	2008-11-12 ~ 2008-11-19		東経	140° 14' 24.7700"	
調査業者名	主任技師				現場代理人	コ	ア	ボーリング責任者		
孔口標高	494.16 m	角		方		地盤勾配		使用機種	ハンマー	
総掘進長	7.35 m	度	0°	方向	鉛直	90°	37.00°	エンジン	ポンプ	

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	試料 番号	採取 方法	室内 試験	掘進 月日	
												深度 (m)	10cmごとの 打撃回数			貫入量 (cm)								N 値 
													0	10	20									
(m)	(m)	(m)	(m)								(m)	10	20	30	(cm)		(m)							
	493.86	0.30	0.30		崩壊土 (D) 風化砂岩 (Ss)	暗褐 暗緑灰		軟らかい	礫混じりシルト 砂岩の風化帯 風化によりやや粘土化し脆弱 風化岩片と細粒土により構成			1.15	12	20	18 5	50 25	>50							
1	492.91	0.95	1.25		砂岩 (Ss)				片状・短柱状 風化著しく脆弱な部位あり クラック比較的多い 2.80～3.60m間、3.80～4.60m間、 5.00～7.35m間 弱風化 礫状を呈す部位あり RQD10～40% コア採取率95～100% 岩級区分CL～CM			1.40												11/14
2												2.15	17	23	10 3	50 23	>50							
3												2.38												
4						暗灰 暗緑灰						3.15	6	21	23	50 30	50							
5												3.45												
6												4.15				50 30	50							
7												4.45	10	20	20	50 30	50							11/15
												5.15				50 10	>50							
												5.25												
												6.15	19	31		50 20	>50							
												6.35												
	486.81	6.10	7.35									7.15	19	31		50 20	>50							11/17
												7.35												